



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成31年1月25日

上場会社名 三晃金属工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1972 URL <http://www.sankometal.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 右田 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 平野 悟朗 (TEL) 03-5446-5601
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の業績 (平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	26,165	2.9	1,884	10.0	1,880	10.3	1,233	△38.4
30年3月期第3四半期	25,430	—	1,712	—	1,706	—	2,000	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
31年3月期第3四半期	319.78		—					
30年3月期第3四半期	518.81		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	32,397	17,303	53.4
30年3月期	31,546	16,765	53.1

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 17,303百万円 30年3月期 16,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	—	—	180.00	180.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,900	5.4	2,370	△3.6	2,360	△3.7	1,560	△34.9	404.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

31年3月期3Q	3,960,000株	30年3月期	3,960,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

31年3月期3Q	103,967株	30年3月期	103,967株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

31年3月期3Q	3,856,033株	30年3月期3Q	3,856,147株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
3. その他	7
(受注及び売上の状況)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、公共投資のこのところの弱含みや、輸入の持ち直しの動きに足踏みがみられますが、個人消費の持ち直し、企業収益が改善する中での設備投資の増加など、引き続き緩やかな回復基調が続きました。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり緩やかな回復の継続が期待されますが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念されるなど、不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社は事業環境の好転を背景に受注量の確保に向けて努力してまいりましたが、受注高につきましては前年同四半期比18億9百万円(6.5%)減少の258億2千2百万円となりました。

売上高は前年同四半期比7億3千5百万円(2.9%)増収の261億6千5百万円となりました。

経常利益につきましては、一般管理費が増加したものの増収及び増益が寄与し、前年同四半期比1億7千4百万円(10.3%)増益の18億8千万円となりました。

四半期純利益につきましては、前期計上した抱合せ株式消滅差益の反動により前年同四半期比7億6千7百万円(38.4%)減益の12億3千3百万円となりました。

繰越受注高は前年同四半期比10億8千万円(6.9%)増加の167億3千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比8億5千1百万円増加の323億9千7百万円となりました。これは主に繰越受注高の増加に伴い、未成工事支出金が増加したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末比3億1千2百万円増加の150億9千3百万円となりました。これは主に仕入債務が増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末比5億3千8百万円増加の173億3百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は53.4%となり、前事業年度末53.1%を0.3ポイント上回ることとなりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期業績予想につきましては、平成30年4月27日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,401	7,029
受取手形・完成工事未収入金等	8,955	8,538
電子記録債権	3,909	3,815
製品及び半製品	263	258
未成工事支出金	701	1,563
材料貯蔵品	673	794
その他	831	1,069
貸倒引当金	△2	—
流動資産合計	22,733	23,069
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,743	1,754
土地	4,134	4,134
その他(純額)	1,636	2,050
有形固定資産合計	7,513	7,939
無形固定資産	110	204
投資その他の資産		
前払年金費用	361	386
その他	827	799
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,188	1,184
固定資産合計	8,813	9,328
資産合計	31,546	32,397

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,303	3,424
電子記録債務	5,073	5,469
短期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	515	304
未成工事受入金	111	471
完成工事補償引当金	552	600
工事損失引当金	6	1
その他	1,643	1,148
流動負債合計	12,204	12,420
固定負債		
退職給付引当金	1,310	1,437
役員退職慰労引当金	185	138
その他	1,080	1,097
固定負債合計	2,576	2,673
負債合計	14,781	15,093
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980	1,980
資本剰余金	344	344
利益剰余金	12,632	13,171
自己株式	△289	△289
株主資本合計	14,666	15,205
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11	△11
土地再評価差額金	2,109	2,109
評価・換算差額等合計	2,098	2,098
純資産合計	16,765	17,303
負債純資産合計	31,546	32,397

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	25,430	26,165
売上原価	19,950	20,444
売上総利益	5,480	5,721
販売費及び一般管理費	3,767	3,836
営業利益	1,712	1,884
営業外収益		
受取利息	1	0
貸倒引当金戻入額	—	2
その他	1	1
営業外収益合計	2	4
営業外費用		
支払利息	3	3
手形売却損	4	2
コミットメントフィー	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	9	7
経常利益	1,706	1,880
特別利益		
受取保険金	—	33
抱合せ株式消滅差益	685	—
特別利益合計	685	33
特別損失		
固定資産除却損	2	8
支払補償費	—	52
その他	—	0
特別損失合計	2	62
税引前四半期純利益	2,389	1,851
法人税、住民税及び事業税	598	601
法人税等調整額	△209	17
法人税等合計	388	618
四半期純利益	2,000	1,233

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

3. その他

(受注及び売上の状況)

① 部門別受注高及び部門別受注残高

当第3四半期累計期間における部門別受注高及び受注残高を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

		受注高	前年同四半期比 (%)	受注残高	前年同四半期比 (%)
屋 根	長尺屋根	19,367	△1.3	13,455	11.9
	R-T	468	△77.3	954	△52.4
	ハイタフ	2,044	11.1	1,367	66.3
	ソーラー	464	△18.2	759	7.2
	小計	22,344	△7.3	16,537	6.3
塗	装	470	6.4	195	119.6
建	材	2,947	△2.9	—	—
売	電	60	△5.6	—	—
合	計	25,822	△6.5	16,732	6.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 部門別売上高

当第3四半期累計期間における部門別売上高を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

		金額	前年同四半期比 (%)
屋 根	長尺屋根	18,890	1.0
	R-T	1,483	242.7
	ハイタフ	1,890	△17.8
	ソーラー	556	10.1
	小計	22,821	4.1
塗	装	336	△15.7
建	材	2,947	△2.9
売	電	60	△5.6
合	計	26,165	2.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。